

# 衛生研究所WEBページ情報

(アクセス件数・順位 平成23年3月分、電子メールによる問い合わせ・追加・更新記事 平成23年4月分)

横浜市衛生研究所ホームページ(衛生研究所WEBページ)は、平成10年3月に開設され、感染症情報、保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報等を提供しています。

今回は、平成23年3月のアクセス件数、アクセス順位及び平成23年4月の電子メールによる問い合わせ、WEB追加・更新記事について報告します。

なお、アクセス件数については総務局IT活用推進課から提供されたデータを基に集計しました。

## 1 利用状況

### (1) アクセス件数 (平成23年3月)

平成23年3月の総アクセス数は、168,323件でした。主な内訳は、感染症56.1%、食品衛生11.9%、保健情報9.1%、生活環境衛生8.1%、検査情報月報5.3%、薬事1.1%でした。

### (2) アクセス順位 (平成23年3月)

3月のアクセス順位(表1)は、第1位が「準備は万端? 災害用保存水」、第2位が「マイコプラズマ肺炎について」、第3位が「衛生研究所トップページ」でした。

第1位の「準備は万端? 災害用保存水」は、3月11日に発生した震災後の飲料水の不足や保存方法についての不安からアクセス件数が増加したものであると考えられます。

また、福島原発事故により、水道水中の放射性物質の含有量について指標を超えるのではないかと市民の不安もアクセス件数増加の一因と考えられます。

現在、本市では、3月19日より、市内の各浄水場の水道水について、1日1回放射性物質の測定を行い、その結果を、水道局のWEB (<http://www.city.yokohama.lg.jp/suidou/os/20110322153218.html>) で公開しています。

第2位の「マイコプラズマ肺炎について」は、季節による報告数の増減がさほど著しくないこともあり、年間を通じて常にアクセス数が多く、上位にランクインしています。国立感染症情報センターの報告によると、マイコプラズマ肺炎の定点当たりの報告数は、第9週(2月28日～3月6日)以降減少が続いていましたが、第13週(3月28日～4月3日)に増加しています。

第3位は「衛生研究所トップページ」でした。

第4位は「ポリオ(小児麻痺・急性灰白髄炎)について」でした。本市では、ポリオの予防接種を、1年に2回、春と秋(4月及び10月)に行政区の福祉保健センターで、定期接種を行っており、4月の定期接種を前に、アクセス件数が増加したと思われる。

第5位は「ロタウイルスによる感染性胃腸炎について」でした。国立感染症情報センターの報告によると、

表1 平成23年3月 アクセス順位

順位	タイトル	件数
1	準備は万端? 災害用保存水	9,878
2	マイコプラズマ肺炎について	5,984
3	衛生研究所トップページ	4,307
4	ポリオ(小児麻痺・急性灰白髄炎)について	3,398
5	ロタウイルスによる感染性胃腸炎について	3,380
6	ヘモフィルス・インフルエンザb型菌(Hib)感染症について	2,847
7	横浜市感染症情報センター	2,691
8	サイトメガロウイルス感染症について	2,301
9	B群レンサ球菌(GBS)感染症について	2,277
10	感染症発生状況	1,973

データ提供:総務局IT活用推進課

感染性胃腸炎の定点当たりの報告数は、第12週(3月21日～3月27日)に7.14と一旦減少しましたが、その後再び増加傾向となっています。感染性胃腸炎の患者報告数は、毎年11月から12月にかけて急増し、1月から2月をピークに3月から5月以降減少しています。近年の感染性胃腸炎の流行の特徴として、前半にはノロウイルスが後半にはロタウイルスが主に検出されています。

第6位は「ヘモフィルス-インフルエンザb型菌(Hib)感染症について」でした。

ヘモフィルス-インフルエンザb型菌(Hib)は、小児(ほとんどが5歳未満の幼児で発症し0歳児に多発)の細菌性髄膜炎の主要な原因といわれています。細菌性髄膜炎は、初期の診断が難しく、かかると治療が困難な疾患です。また、治療には、抗菌薬を使いますが、最近では、抗菌薬の効きにくいHibが増加しています。これらのことから、早い時期にワクチン接種を受けることが発症予防の効果につながると考えられます。

しかし、一部市町村でワクチン接種後の死亡例が発生したことから、厚生労働省は、平成23年3月4日に「小児用肺炎球菌ワクチン」及び「ヒブワクチン」接種を一時見合わせましたが、専門家の会議で評価を行った結果、安全性上の懸念はないとされたため、厚生労働省の決定に基づき、横浜市においてもワクチン接種を平成23年4月1日から再開しています。

### (3) 電子メールによる問い合わせ (平成23年4月)

平成23年4月の問い合わせは、4件でした(表2)。

表2 平成23年4月 電子メールによる問い合わせ

内容	件数	回答部署
ミネラルウォーター中のホルムアルデヒドについて	1	検査研究課
破傷風トキソイド接種可能な医療機関について	1	感染症・疫学情報課
コチニールの購入方法について	1	感染症・疫学情報課
サイトメガロウイルス感染症について	1	感染症・疫学情報課

## 2 追加・更新記事 (平成23年4月)

平成23年4月に追加・更新した主な記事は、8件でした(表3)。

表3 平成23年4月 追加・更新記事

掲載月日	内容	備考
4月 1日	感染症法の一部改正に伴う【届出基準・届出様式】の変更	更新
4月 1日	感染症に気をつけよう(4月号)	追加
4月 4日	咽頭結膜熱について	更新
4月 7日	衛研 Q&A -ロタウイルス編-	追加
4月 7日	横浜市インフルエンザ流行情報 12号	追加
4月11日	肺炎球菌感染症について	更新
4月22日	アデノウイルス感染症について	更新
4月25日	英字略語集	更新

【 感染症・疫学情報課 】